



クラス通信

木田幼稚園

ほし組 令和2年3月号

3月になり少し温かさも増してまいりました。ビオトープには土筆もたくさん生えていることに気づき、春を感じているお子さんたち。「今日も卒園式の練習する?」「今日の漢字はどんな文字かな?」と教室中にぎやかな声があふれています。卒園式に向けて詩・宮澤賢治の音読「雨ニモ負ケズ」や歌「思い出のアルバム」の歌詞を一人が言えばお友達が真似をし、次第に増え22人の声が聞こえてきて、思わず笑顔になる毎日です。卒園式当日、笑顔いっぱいのほし組さんと会えることを楽しみにしています。

☆ひなまつり集会

2日(月)にひなまつり集会を行いました。

ひな祭りは女兒の健康を祈る日で、由来などの話を聞きました。お部屋に飾った雛人形の話では「お内裏様は雄雛、雌雛を表しているからお雛様じゃないんだって!」「白酒でおなかの中の蛇をやっつけたって!」と知っていることを話し合いました。

おさがりとして、ひなあられや白酒に見立てたカルピスを頂きました。

☆年長 お別れ会

4日(水)にお別れ会を行いました。

園生活でお世話になった講師の先生、事務員、運転手、補助員、畑でお世話になった坂本さんと服部さんをお招きし感謝の気持ちを込めて色紙をプレゼントしました。

おはじきやビーズ、ワッペンなどで飾り付けをし、その中には相田みつを先生の詩「道」が入った写真立てのプレゼントをぺんぎん組 りす組 きりん組のお友達から頂きました。書かれていた詩のように笑顔で過ごした日々を忘れず自分の道は自分で作り、小学校生活を心から楽しめますように願っています。



☆絵画表彰式

13日(金)に第79回全国教育美術展絵画表彰式を行いました。全クラスで特選2名、入選10名のお子さん、ほし組からは特選1名、入選5名のお子さんが受賞し、みんなで祝いしました。

幼稚園も愛知県で1番の賞、教育委員会賞(地区学校賞)を頂きました。



☆1年を振り返って

始園式の日、新しい青色の名札を笑顔で眺めながら期待に胸を膨らませほし組のお部屋に入ったお子さんたち。進級してから早いものでもう1年が経とうとしています。年長児としての意識をしっかりと持ち、泣いているお友達には優しく声を掛け、好きなこと、新しく取り組むことに一直線で真剣に取り組むお子さんたち。

そんな22人のお子さんと笑顔あふれる毎日でした。

年長組から始まった将棋指導、お茶のおけいこ、書写・文字指導の漢字、Eeそろばん、手作り絵本、俳句作り…。毎日が充実し、お子さんたちの成長を見ることができました。お友達と喧嘩をして泣いているだけだったお子さんもお互いに意見を言い合いながら尊重しあう姿や、恥ずかしがらずにみんなの前で自信を持って発言する姿など日々の成長に、教師自身驚きの毎日でした。

有り余るほどの元気とパワーに鼓舞され、「私も頑張ろう」とエネルギーの源でした。

そんなお子さんたちも、もう卒園の時期を迎えます。

3学期は知育活動やプログラミング教育に力を入れ、小学校進学に向け更なる意欲を高めることができました。

立腰の姿勢や挨拶をすること、脱いだ靴は揃える等といった幼稚園で学んだことを小学校でも生かし、やさしい気持ちを大切に小学生を謳歌してください。

保護者の皆様、この1年ご心配やご迷惑をたくさんおかけしました。いつも温かく見守って下さったことに心より感謝いたします。1年間、ご理解とご協力を頂き本当にありがとうございました。

ほし組さんのはじける笑顔と優しい心、好奇心旺盛な長所を伸ばしながら様々な経験を通して今後益々成長することを心から願っています。

